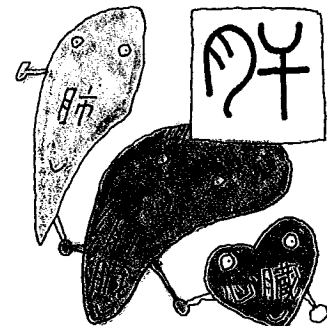


肝

おん カン
きも

7画
ナガク
リ月月肝肝

なりたち 上を犯す意味の干と肉体の意味の月(にくづき)との会意形声字。腹部に在り、半ば胸部を犯している臓器「肝臓」を表した字。「肝」のこと。腎臓(じん)と共に大切な器官なので「大切」の意味に用いる。また、「心・真心」の意味。



いみじゆく
▼肝。肝臓。内臓の一つ。肝臓：内臓の一つで、胆汁を作り、養分の貯蔵や解毒を行うもの。
肝油：魚の肝臓から取った、薬用の脂肪油。
▼大切な所。中心。かなめ。
肝心：最も大切なところ。肝要：最も大切なこと。用例 辛抱が肝要だ。
▼心。真心。
肝胆：肝臓と胆嚢(だん)のことから心の奥底の意味。真心。用例 肝胆相照らす。(互いに真心を打ち明けあつて交際する。)
肺肝：肺と肝ということから真心。用例 肺肝を砕く。(非常にに苦しむ。)
さんこう 肝をつぶす 非常に

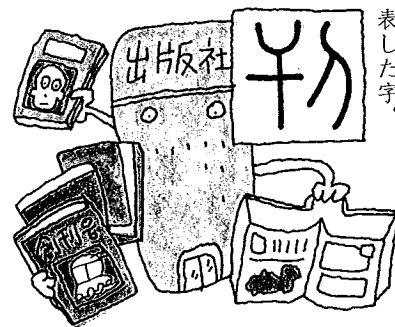
におどろく。

刊

おん カン

5画
ハネル
一ニ千刊刊

なりたち 上を犯す意味の干と刀の意味のリ(りっとう)との会意形声字。版木の上を刻んだり、削ったりする意味の字で、書物を出版することを表した字。



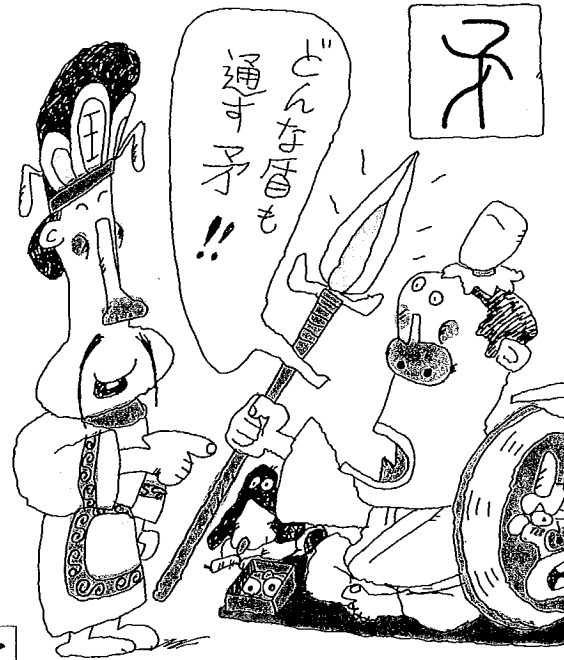
いみじゆく
▼書物を出版する。刊行：本にして、出版すること。例 定期刊行物
発行：①書物や印刷物を刊行すること。②新しい雑誌や新聞などを刊行すること。新刊：新しく刊行すること。また、新しく刊行された本。創刊：新聞や雑誌などを新たに刊行すること。例 創刊号
近刊：①近日中に刊行されること。②最近刊行されたこと。また、その本。
既刊：既に刊行したこと。また、その本。
季刊：一年に四回刊行すること。
月刊：月に一回刊行すること。
増刊：雑誌などで、臨時に刊行すること。例 増刊号
休刊：刊行を休むこと。
よみかた 週刊・朝刊・夕刊

矛

おん ム
ほこ

5画
ハネル
フマ ヌ予矛

なりたち 飾りを着けた長い柄の武器の形をかたどった象形字。「ほこ」。



いみじゆく
▼矛。やりに似た昔の武器。矛盾：二つのものが、くいちがっていて、つじつまが合わないこと。
よみかた 矛先

どんな武器も防ぎ止める盾!!

柔

おん ジュウ・ニユウ
やわらかい

9画
ハネル
マ ヌ予丞平柔

なりたち 矛と木との会意字で、矛の柄にする木という意味の字。折れないように弾力性のある「柔軟」な木が用いられる。「しなやか・柔らかい」こと。転じて、「穏やか・弱い」の意味。



いみじゆく
▼柔らかい。
柔軟：柔らかくて、しなやかなこと。例 柔軟体操
▼穏やかで優しい。
柔和：穏やかで優しい様子。用例 柔和な態度。
柔順：温和で、素直なこと。用例 柔順な人柄。
▼弱い。
柔弱：体力や気力が無く、弱弱しい様子。用例 柔弱な精神。
優柔不断：ぐずぐずしていて、決断力に乏しい様子。
外柔内剛：外見は弱々しかったりおとなしそうだったりしているが、内心はしっかりしていて意志が強いこと。
▼柔らげる。手なずける。
懐柔：うまく手なずけて、自分の味方にする。例 懐柔策

矛柔

どんな武器も防ぎ止める盾!!